

65歳以上の皆様と、 そのご家族へ。

- 以前に受けた新型コロナワクチンの効果がずっと続くと思いませんか？
- 新型コロナウイルスの脅威は去ったと思いませんか？
- 新型コロナワクチンは副反応が多いと思いませんか？

高齢者の新型コロナワクチンについて考えてみませんか？

- ✓ **新型コロナウイルスの脅威はまだ続いています。**
2025年1年間で2万人以上（大半は高齢者）が新型コロナで亡くなっており、インフルエンザの死亡者数の3倍以上です。
- ✓ **新型コロナワクチンで、入院リスクを減らせます。**
新たなワクチンを秋に接種することで、60歳以上の新型コロナによる入院が翌年4月までに62%、翌年4～9月に72%減少したことが報告されています*。
- ✓ **接種後は接種部位の疼痛や発熱がみられますが、多くは数日でおさまります。**
ワクチン接種後の副反応による死亡リスクの増加は認められていません**。
- ✓ **本格的な冬が来る前に、ワクチン接種を受けましょう。**
ワクチンの効果も時間経過で低下するため、毎年1回の接種が推奨されます。

インフルエンザワクチンと同時に受けることができます

*2024年度接種に関する長崎大学熱帯医学研究所のVERSUS研究<https://www.tm.nagasaki-u.ac.jp/versus/>

**Mimura W, et al. Human Vaccin Immunother 2024 Dec 31;20(1):2350091.

本リーフレットは「2026年度の新型コロナワクチン定期接種に関する見解」
(<https://www.jrs.or.jp/activities/guidelines/statement/20260901100000.html>)
に示されている科学的エビデンスに基づいて作成しています。

制作：©日本呼吸器学会

監修：日本感染症学会、日本ワクチン学会



一般社団法人
日本呼吸器学会
The Japanese Respiratory Society



一般社団法人 日本感染症学会
The Japanese Association for Infectious Diseases



日本ワクチン学会

(2026年9月作成)